



(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年10月22日
事業者名:	神工電気株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	環境面における取り組みの一環として、紙資源の節約を推進。具体的には紙資源の有効活用を徹底するため、廃棄予定の書類について、裏面の白紙部分を躊躇なく利用出来る様、使用済みのコピー用紙（表面）には、再利用可能であることを示す印を施している。		⑫つくる責任 つかう責任, ⑮陸の豊かさを守ろう	デジタル化の推進（DX）と環境配慮の一環として取り組んできたペーパーレス化は、着実に成果を上げている。コピー用紙の購入実績は、2023年度の50,000枚から2025年度には40,000枚へと20%減少した。この実績は、継続的な業務プロセスの見直しと資源の効率的な利用に結びついたことを証明している。	指標	コピー用紙年間使用量削減率
					目標	2030年度までに2023年度比40%以上の削減を達成
社会	地域の美化活動への参加		⑰パートナーシップで目標を達成しよう, ⑪住み続けられるまちづくりを	R6年度、1回実施	指標	地域ボランティア活動の実施回数
					目標	2030年度までに年間3回実施
経済	社員の資格取得支援		⑧働きがいも経済成長も, ④質の高い教育をみんなに	2024年度は9種類の専門講習に参加し、延べ24名分の会費を負担することで、15名の社員のスキルアップを支援した。	指標	受講の延べ人数の増加
					目標	2030年度までに2024年対比、受講の延べ人数の50%増加を目指す
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ 重点項目についての社内への共有方法は、弊社が取得及び運用していたISOマネジメントシステムを参考にしている。				
						
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所受付等に掲示				